

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第22号

大阪市は集団回収活動を支援しています

ご家庭で不用となった新聞・雑誌や古布などは、たくさん集めて、まとめて再生資源回収業者に引き渡すことにより、立派な資源として活かすことができます。

皆さんの地域の子ども会や町会などで、協力しあってこれらの資源物を回収する活動を「集団回収」といいます。

登録団体には、年額5,000円の報奨金および古紙の回収量に応じた奨励品（古紙再生品）などを支給します。

◆集団回収に登録できる団体

10世帯以上で構成する町会、自治会、子ども会、女性会、老人会、PTA、管理組合などの営利を目的としない住民団体。

◆奨励金（支給限度額70万円）

年間回収量	15トンまで	15トン超～30トンまで	30トン超
金額（1キロ）	1.5円	2円	3円
例：年間回収量が35トンの場合	$15\text{トン} \times 1.5\text{円} + 15\text{トン} \times 2\text{円} + 5\text{トン} \times 3\text{円} = 67,500\text{円}$		
例：年間回収量が25トンの場合	$15\text{トン} \times 1.5\text{円} + 10\text{トン} \times 2\text{円} = 42,500\text{円}$		
例：年間回収量が12トンの場合	$12\text{トン} \times 1.5\text{円} = 18,000\text{円}$		

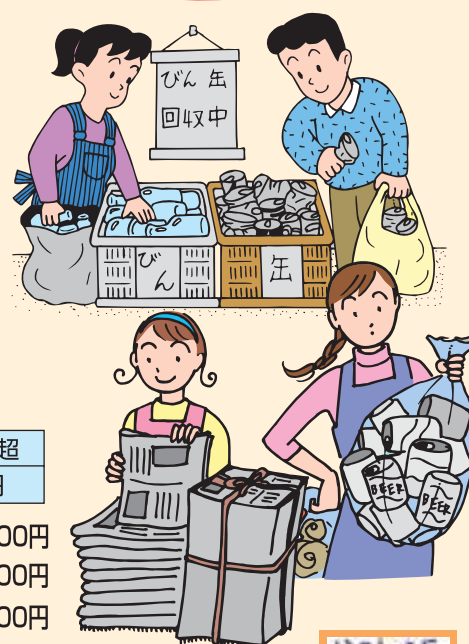
●お問合せ・登録受付●

お住まいの区を担当する

環境事業センター または 環境局 環境施策部 家庭系ごみ減量担当

TEL.6630-3259

奨励金などの
金額をアップ!



第22号
もくじ

- 1 リサイクル工作教室を開催しました
- 2 東成ガレージセール(11月1日)
- 3 ごみ減量フェスティバル IN つるみ

大阪市環境局

1 リサイクル工作教室を開催しました

北部環境事業センターでは、毎年5月に北区の市立滝川小学校で開催される「滝川ふれあいカーニバル」において、児童や保護者の皆さんにごみの減量やリサイクルについて関心を持ってもらうため、リサイクル工作教室を開設して普及啓発活動を行っています。

この工作教室は滝川小学校の教室を提供していただき、NPO法人の協力を得て使用済み紙パックを加工した簡単な遊び道具を子どもたちと一緒に作っていくものです。

教室内では、ごみの分別方法やごみ減量・リサイクルに関する各種啓発パネルの掲示も行っており、ごみに関する知識を深めていただきながら、また来場者の皆さんにエコチェックアンケートに答えていただいて啓発物品を差し上げています。

毎年、大勢の児童や保護者の皆さんで賑わっており、もっともっと普及啓発活動を進めるために他の学校にも広げていきたいと考えています。



2 東成ガレージセール(11月1日)

今年で6回目を数える東成ガレージセールは、これまでで最多の159ブースの出店申込がありました。当日、早朝は比較的好天に恵まれましたが、残念ながら途中で雨に見舞われ、正午過ぎに閉会となりました。準備作業、撤収作業とも推進員の皆様のご協力により無事終了することができました。大変お疲れさまでした。

■準備風景



●推進員さんからの声

せめてあと1時間天気がもってくれたらなあ…

■出店風景



●出店者の方々からの声

雨天で早く終了してしまったので、日を変えて再度開催して欲しい。

3 ごみ減量フェスティバル IN つるみ

平成21年11月15日(日)午前10時から花博記念公園内「水の館ホール」において「ごみ減量フェスティバル IN つるみ」が開催されました。

これは、身近に取り組めるごみの減量やリサイクルを学習してもらおうと鶴見区廃棄物減量等推進員が企画・運営を行ったものです。

当日は、ガレージセールや、わりばしを使った工作教室など、子どもも楽しめる多彩な内容でした。

今年は、4回目ということで、鶴見区廃棄物等推進員の皆様は、慣れた様子で役割分担をこなしていました。

皆様のご協力により、前日の準備から当日の運営まで大変なご苦勞をかけましたが、たくさんの方に来場いただき、やりがいのある一日でした。



■編集・発行／大阪市環境局環境施策部 家庭系ごみ減量担当

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階

TEL.06-6630-3259 FAX.06-6630-3581 <http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/>

■発行年月／平成22年1月



おたがいの 人権守って 明るい社会